

資料①集団効力感・チーム援助志向性 尺度項目

尺度	因子	質問項目	
集団効力感	組織活動	1 本校の教師集団は、学校内での危険な場所や修理の必要な場所など気付いたらすぐに改善を求めることができる。	
		2 本校の教師集団は、生徒について教科会議や学年会ですすんで話し合いを持つことができる。	
		3 本校の教師集団は、前向きに頑張っている同僚の仕事をすすんで支援し評価することができる。	
		4 本校の教師集団は、学校行事に積極的に関わることができる。	
		5 本校の教師集団は、他のクラスや他の学年でのいじめなどの問題に対しても積極的に協力することができる。	
		6 本校の教師集団は、職場の多くの人と仕事上のいろいろな話をするすることができる。	
		7 本校の教師集団は、学校行事(文化祭・体育祭・修学旅行など)にはよくまとまることができる。	
		8 本校の教師集団は、人の良いところから積極的に学んだり反省すべき点は謙虚に反省することができる。	
		9 本校の教師集団は、各分掌の内容を把握している。	
		10 本校の教師集団は、職員会議以外の話し合いや打ち合わせなどにも積極的に参加することができる。	
		11 本校の教師集団は、意見の対立があるような場面でも感情的にならずに話し合いをすることができる。	
		12 本校の教師集団は、仕事以外のことで多くの同僚と話をすることで普段から関係づくりにつとめることができる。	
		13 本校の教師集団は、充実感を持って仕事に取り組むことができる。	
		14 本校の教師集団は、学校で問題が起こったとき一致団結して問題を解決するように動くことができる。	
		15 本校の教師集団は、みな協力的であり助け合っている。	
		16 本校の教師集団は、管理職と教師が互いに協力し合えるような職場の雰囲気づくりに努力している。	
		17 本校の教師集団は、「仲間意識」がある。	
		18 本校の教師集団は、管理職とコミュニケーションがとれている。	
	生徒指導	1 本校の教師集団は、生徒の進路に関する悩みを親身になって聞くことができる。	
		2 本校の教師集団は、必要に応じて生徒に対して毅然たる態度をとることができる。	
		3 本校の教師集団は、保護者への対応を適切に行うことができる。	
		4 本校の教師集団は、授業中に生徒が騒いだり授業の妨害をしたときすばやく対処することができる。	
		5 本校の教師集団は、生徒の学習状況・悩み・要求・生活状況などを適切に把握することができる。	
		6 本校の教師集団は、生徒の集団を把握しまとめていくことができる。	
		7 本校の教師集団は、自分たちが本気になって当たれば非常に難しいと思われる生徒でも指導できると信じている。	
	チーム援助志向性	不安	1 話し合いに時間がとられ、時間的な負担が増す。
			2 意見が食い違った時の混乱が不安である。
			3 自由に話せる雰囲気があるか気になる。
4 児童や保護者への働きかけに時間がかかる。			
5 チームメンバーとの相性が気になる。			
6 責任の所在が不明確になる。			
7 自分の力量不足が明らかになる。			
8 情報の秘密が守られない。			
9 教師の個性が反映されなくなる。			
10 教師の責任感がうすれ、やる気がなくなる。			
期待		1 児童理解において、新たな視点が得られる。	
		2 児童や保護者への適切な対応が考えられる。	
		3 打開策が見いだせるという期待がある。	
		4 児童や保護者に適切な対応ができる。	
		5 教師の協力的な雰囲気が生まれる。	
		6 自分の仕事の役割を明確にできる。	
		7 チームだとやる気が起きる。	
		8 自分の気持ちをわかってもらえる。	
		9 自分の仕事の負担が軽減される。	